

| 教科・科目                              | 対象学年  | 単位数 | 教科書   | 使用教材 |
|------------------------------------|---|-----|---|------|
| 芸術・美術 I                            | 1   | 2   | 高校生の美術 1  |      |
| 科目の概要と目標                           | 表現や鑑賞の活動を通して、美術に対する見方や考え方を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む。  |     |   |      |
| 単元                                 | 学習内容  |     | 到達度目標   |      |
| オリエンテーション<br>絵画「鉛筆デッサン<br>～見つめる目～」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術への関心を高め表現することの大切さを知る。</li> <li>・カッターでデッサン用の鉛筆を削る。</li> <li>・目をしっかり観察する。</li> <li>・明暗、陰影、立体感、質感を</li> </ul>  |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な表現に興味を持ち、関心を高める。</li> <li>・表現活動に意欲を持つ。</li> <li>・カッターを適切に使用し、デッサン用としての鉛筆の削り方や鉛筆の持ち方を理解する。</li> <li>・鉛筆による濃淡の美しさを理解し、立体感、質感を表現する。</li> </ul>            |      |
| 絵画<br>「油彩画<br>～学校の風景を描こう～」         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の風景をよく観察し、描きたい風景をカメラで撮影する。</li> <li>・構図について(トリミング)</li> <li>・下絵を描く</li> <li>・油絵の特性や技法について</li> <li>・着彩</li> <li>・作品レポート</li> <li>・作品鑑賞</li> </ul> |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・風景のよさや美しさを感じ取り、身近な風景を描くことに興味を持つ。</li> <li>・何気ない身近な風景に魅力を発見し、主題を生成する。</li> <li>・油絵の具の特性を知り、混色や重ね塗りの楽しさを理解する。</li> <li>・光と陰影、遠近法の表現を工夫して思いを込めて描く</li> </ul> |      |
| デザイン<br>「自分の名前の<br>ロゴデザインを考える」     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロゴデザインについて</li> <li>・身近なロゴデザインの理念とコンセプトについて理解する。</li> <li>・構想(アイデアスケッチ)</li> <li>・制作</li> <li>・作品レポート</li> </ul>                                    |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロゴデザインについて理解する。</li> <li>・発想することの面白さを知り、制作の意欲を高める。</li> <li>・見やすさや美しさの調和、形や色彩など造形要素の効果を考えて創造的に表現する。</li> <li>・自分の考えや表現の工夫についてまとめる。</li> </ul>             |      |
| 絵画<br>「墨表現の可能性<br>～鳥獣戯画～」          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書作品や「鳥獣戯画」資料を鑑賞する。</li> <li>・筆の運びや線の強弱、にじみぼかしなどを練習する。</li> <li>・「鳥獣戯画」資料から好きな場面を選択し模写する、または自分の構想を取り入れ制作する。</li> <li>・他者の作品からよさや美しさを</li> </ul>    |     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本固有の文化財や墨による表現、表現の工夫などに興味関心を持ち、その良さや特性などに理解を深める。</li> <li>・墨による筆運びや水の加減などを工夫し、より効果的な表現方法を模索しながら主体的に取り組む。</li> <li>・他者の表現の工夫を感じ取り、作品のよさや美しさを</li> </ul>   |      |